

ささやま

第110号

平成27年9月18日発行

10



CONTENTS

- | | | | |
|----|------------------------------|------|----------------------------|
| P2 | 第17次東日本災害支援ボランティア
災害協定の締結 | P5 | 地域歳末ふれあい交流事業 募集
短期里親 募集 |
| P3 | 社会福祉夏季大学
認知症カフェ オープン | P6 | ボランティアNAVI |
| P4 | 赤い羽根共同募金運動
里親月間 | P7-8 | 情報ボックス |

第17次東日本災害支援ボランティアを8月20日(木)から23日(日)にかけて宮城県南三陸町で行いました。市内の13名の高校生が参加し、仮設住宅の方々との交流、草引きや石除去作業を行いました。

第17次東日本災害支援ボランティア派遣 被災地の現状をこの目で

8月20日から23日にかけて第17次東日本災害支援ボランティア（高校生13名、一般1名、職員3名）を派遣し、宮城県南三陸町において、支援活動を実施しました。

校の生徒が5月に植えた山の芋のグリーンカーテンの成長を確認し、世話の仕方やおいしい食べ方を、住民の方に説明しました。

仮設住宅周辺の草引きを行ったあと、語り部ガイドの後藤一磨さんに、震災時の話をしていたきました。実際に津波が押し寄せた高さや目の前で家が流されていく話を聞き「人間も自然が許してく

れた範囲で生きていくしかない」「防ぎきれない災害がある」「どのようにして自分の命を生かしてい

くのかを考えることが大切」と教わりました。津波がどのくらいまでできたかを自分の目で見



戸倉中学校仮設住宅の方と一緒に健康体操をする高校生

話を聞いて、あ

らためて津波のこわさを知りました。

南三陸町役場では、篠山市役所より派遣されている田中健さんの案内で町役場を見学し、佐藤仁町長と面会しました。これから南三陸町はどのような復興していくのかといった話をしていただき「津波で二度と命を失わない町づくり」をおこなっていくと話されました。

2日目はボランティアセンターで手続き後、菊農家のビニールハウスの石を取り除く作業を行いました。



石を取り除く高校生

活動終えて学生達は「被災地で活動して、学んだことや感じたことを篠山に帰って、親や友人に伝えることで地震や津波の恐ろしさ、それに負けない人の強さを知ってもらうことが大切だと思います」と話していました。

災害ボランティアセンター協定を締結 災害時の絆 さらに強く



協定を結んだ酒井隆明市長（右）と平野芳行会長

万一、篠山市に地震や豪雨などで大きな災害が起きた

合わせて効率よく配置する必要があると。

際、ボランティアの受け入れや派遣を円滑に行うため、7月30日（木）、篠山市役所において、篠山市と篠山市社会福祉協議会との間で「災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」を締結しました。

この協定書では、職員の派遣、財源や資機材などは篠山市が提供し、一方センターの設置や運営は社会福祉協議会が担うことになっています。

大規模な災害時には、各地から駆けつける多くのボランティアを、被災者のニーズに

締結式では「丹波市の災害を経験して、市との協定を急ぐ必要があると感じた」と平野会長は話した。

から駆けつける多くのボランティアを、被災者のニーズに

第54回 社会福祉夏季大学

「人口減少の時代における福祉社会づくりの方向性を探る」

8月27日、神戸芸術セン
ターにて、第54回社会福祉
夏季大学が開催されました。
テーマは「人口減少の時代に
おける福祉社会づくりの方向
性」と題して、基調講演、パ
ネルディスカッションが行わ
れました。

基調講演では、藻谷浩介氏
による今後日本がどのような
人口推計をたどっていくのか、
またそれに対してどのように
対応していくのかを話されま
した。そのなかで藻谷氏は「今
後、日本は高齢者が増えてい
き20年後には10人に1人が85
歳以上となります。大事な
は、その時が確実に来ること
を『知っているか、知らない
か』ということです。知って
いると対策を考えることがで
き、地域づくりや施策に反映
させることができます」と話
されていました。

パネルディスカッションで
は、藻谷氏に加え、3名のパ



意見を述べるパネリスト

ネリストが
登壇し、こ
れから地域
福祉を進め
ていくため
には、誰も
が地域で働
ける場を創
出すること
が必要であると述べられまし
た。なお、働くといっても雇
用契約を結んで8時間働くこ
うなことではなく、「役割を
持つ」ということ。つまり誰
もが地域で自分の居場所を持
ち、何らかの形で人の役に立
つことが大切であると話され
ました。

ボランティア活動を含め、
福祉活動は、する側、受ける
側に分かれがちです。しかし、
共に地域で生きていくという
「お互い様」の認識が大切で
あると改めて感じました。

「ホッと・ひといきカフェ篠山にオープン」

「認知症介護で悩んだり、認知症について気になったりしているあなたへ」

みなさん日々の認知症介
護の中で悩んでいることや、
困っていることはありません
か？認知症についてテレビな
どでは聞くけど、実際に認知
症の方とどのように接したら
いいかという戸惑いがあった
りしませんか？また、介護保
険サービスの利用だけにな
く、認知症の人が気軽に好き
なときに行って帰れるサロ
ンのようなものがあったら、他
の人も交流できて楽しく過
ごせる「居場所」があったら
いいなと思っている人はいま
せんか？

実行委員会を立ち上げまし
た。そして、その実行委員会
が中心となり、9月より城下
まち会館（篠山郵便局南駐車
場）をお借りして「ホッと・
ひといきカフェ」をオープン
しました。

「ホッと・ひといきカフェ」
は、認知症の人達が気軽に立
ち寄ることができるスペース
です。

介護者同士が日々の介護の
悩みを共有し、思いを話すこ
とで「一人で頑張らない介護



立ち上げの打ち合わせ風景

生活」を支えることにつな
がります。また、実行委員会
のメンバーの中にも専門職が
いるため、認知症に対する相談
をすることが出来ます。
認知症について関心のある
方は気軽に立ち寄りくださ
い！

開催日：毎月11日、22日（土日祝日のときは翌日）

メニュー：珈琲、紅茶、緑茶、お菓子

（その日によって変わることがあります）

料金：1人 100円

対象者：篠山市内にお住まいの方

☆マイカップを用意できる方はご持参ください☆

<問い合わせ先>

篠山市東部地域包括支援センター ☎558-0324

篠山市西部地域包括支援センター ☎594-3776

赤い羽根共同募金運動



本年も「やさしさが 必ずとどく 赤い羽根」をスローガンに、10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が実施されます。みなさまのご支援ご協力をよろしくお願いします。

10月1日▶12月31日

平成 27 年度目標額 **7,000,000 円**
1 世帯当たりの目標額 **500 円**

兵庫県共同募金会から地区福祉事業費として
平成 27 年度は
6,611,000 円が配分されました



みなさまからの募金は 地域で活かされています

- 共同募金は、民間の社会福祉事業の資金として使われます。
- 県単位では、社会福祉施設や県域で活動している福祉団体などに配分されます。
- 前年度、みなさまからお寄せいただいた募金は、兵庫県共同募金会へ送金し、本年度、篠山市に地区福祉事業費として配分され、右の事業に充当しています。

平成 27 年度 配分事業明細 (円)

事業名	金額
給食サービス事業	1,863,000
友愛訪問事業	531,000
子ども一時預かり事業	145,000
ボランティア活動支援事業	115,000
ボランティア連絡協議会への助成	392,000
社会福祉大会の開催	160,000
福祉委員活動費	1,035,000
地区福祉会議の開催	303,000
いきいきサロンへの助成	96,000
心配ごと相談所の開設	174,000
広報・調査事業	1,100,000
福祉団体への支援・助成	697,000
計	6,611,000

毎年10月は「里親月間」です

～家庭のぬくもりを求めています～

あなたも『里親』に

子どもが心身ともに健やかに成長していくためには温かい家庭が大切です。

しかし、親の病気や経済事情など、様々な事情で自分の家庭で暮らせない子どもたちがいます。

このような子どもたちを家庭に迎え入れ、愛情と理解をもって養育していただく里親さんを求めています。

養育の期間は、子どもの状況によって数日間から数年間まで様々です。また、夏休みや週末に迎え入れる季節里親や週末里親も推進しています。

里親についてお知りになりたい方は、川西こども家庭センターにご連絡ください。

<サポート概要>

◎里親支援専門相談員・里親会・こども家庭センターが里親さんをきめ細かくサポートします。

◎里親手当・生活諸費・教育費等の費用は、こども家庭センターよりお支払いします。

また、本年度は、地域の皆さまのもとに出向いて「里親出前講座」を開催します。「里親って何?」「里親になるには資格がいるの?」などの疑問にお答えします。地域団体や学校などの集われる場にお伺いしますので、お気軽にお申込みください。費用は不要です。

<申し込み・問い合わせ先>

兵庫県川西こども家庭センター

〒666-0017 川西市火打 1-22-8

担当：民谷、浅田 ☎ 072-756-6633



地域歳末ふれあい交流事業 助成希望団体 募集 !!

対象団体

市内の自治会、まちづくり協議会、ふれあい・いきいきサロン、ボランティアグループ、子育てサークル、セルフヘルプグループ、NPO 法人等で、支援を必要とする方々が地域で安心して暮らせることをめざした歳末たすけあい運動の趣旨に沿って事業を行う組織化された団体を対象とします。

※ NPO 法人が行う介護保険制度や自立支援法に基づく事業は対象外です。

対象事業

- 地域で行う高齢者、障がい者、子育て中のお母さんなどを対象としたふれあい・いきいきサロン（居場所づくり活動）や世代間交流事業（クリスマス会、歳末事業、お正月事業）
※交流事業は、子どもから高齢者までを対象とします。特に、閉じこもりがちな高齢者、障がい者、子育て中のお母さんなど、何らかの支援や見守りが必要な方が実際に参加できるように企画してください。
- 一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者等、要援護者世帯への声かけや見守りを行う友愛訪問活動
- 地域で取り組む災害時の要援護者支援や、避難・消火・炊き出し・救命・避難所運営訓練等の地域防災訓練
- 地域で行う福祉に関する学習会や住民座談会

実施期間

平成 27 年 12 月 1 日（火）

～平成 28 年 1 月 31 日（日）

助成金額

本年度は過去に助成を受けた回数にかかわらず、一律の金額を助成します。

1 団体あたり 上限 25,000 円

応募の内容や件数、寄せられた募金額により助成金額を決定しますので、非該当や減額もありますのでご了承ください。

※助成金額は、活動にかかる総経費の 90%未満です。

※活動にかかる経費の 10%以上は、助成金以外の寄付金、会費、参加費など、各団体で確保してください。

申請方法

申請書に必要事項を記入し、篠山市社会福祉協議会に提出してください。郵送では受け付けていません。

※申請書は社協事務所及び社協のホームページにあります。

受付期間

平成 27 年 10 月 1 日（木）～ 10 月 30 日（金）

<申し込み・問い合わせ先>

篠山市共同募金委員会（篠山市社協）

担当：金古映里 ☎ 590-1112

年末年始の短期里親さん 募集

本年度も、12 月 28 日から 1 月 4 日まで、加古川市にある児童養護施設「立正学園」の子どもたちを篠山に迎え、年末年始を市内の里親家庭のもとで過ごす「第 54 回短期里親事業」を実施します。

年末年始に子どもたちとのふれあいを通じて、家庭のぬくもりを伝えていただける里親さんを募集しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

<申し込み・問い合わせ先>

篠山市共同募金委員会（篠山市社協）

担当：金古映里 ☎ 590-1112

受け入れまでの流れ

日 程	内 容
～ 11 月 20 日（金）まで	里親さんを募集（10 名程度） 篠山市社会福祉協議会にお電話で申し込みください。 後日、短期里親登録票をご提出いただきます。
12 月中旬	里親連絡会（市役所で開催） 児童養護施設「立正学園」の方から、受け入れる子どもたちの状況を聞くことができます。
12 月 28 日（月）	里子 出迎え式
↓	里親家庭内で過ごします。
1 月 4 日（月）	里子 帰園式

点訳奉仕員養成講座（中級）

目の不自由な方が地域で安心して暮らせるように、視覚障がい者の社会参加の支援として、点訳に必要な基本的技術や関連知識について学びます。

みなさんのご参加をお待ちしています。

- 対 象** 点訳奉仕員養成講座（初級）を修了された方、または同等の技術をお持ちの方
- 日 程** 11月2日～12月14日 毎週月曜日
全6回 午後1時30分～3時30分
ただし、11月23日は除く
- 場 所** 篠山市立四季の森生涯学習センター
- 講 師** 点訳ボランティアグループ連絡会
- 募 集** 25名（先着順）
- 受 講 料** 無料（テキスト代1,080円は個人負担）
- 申込締切** 10月23日（金）まで
- 問い合わせ** 篠山市社会福祉協議会 総務課
担当：松本ますみ ☎ 590-1112



精神保健福祉ボランティア養成講座

心の病は目に見えづらく、周囲の人に理解されにくいものです。身近な「精神障がい」という病気を知ることから始めて、私たちにできることを一緒に考えていきませんか。

ボランティアはできないけれど、病気を知りたい方、病気に関心をお持ちの方は、講座を聞くだけでもかまいません。

みなさんのご参加をお待ちしています。

- 日 程** 11月5日～26日 毎週木曜日 全4回
午後1時30分～3時30分
- 場 所** 篠山市立四季の森生涯学習センター他
- 募 集** 25名（先着順）
- 受 講 料** 無料
- 申込締切** 10月28日（水）まで
- 問い合わせ** 篠山市社会福祉協議会 総務課
担当：松本ますみ ☎ 590-1112

被災地への思い いつまでも

第18次 東日本大震災 篠山市災害支援市民ボランティア募集

- ❶ 実施日** 平成27年10月23日（金）～26日（月）
バス車中2泊、民宿1泊
- ❷ 行 き 先** 宮城県南三陸町
- ❸ 実施主体** 篠山市社会福祉協議会、篠山市
- ❹ 活動内容** 農業支援や仮設住宅での支援活動（調整中）
- ❺ 募集人員** 20名
*篠山市民の方で、初回の方を優先します
- ❻ 受付日** 9月18日（金）～10月9日（金）
平日の午前9時～午後5時
電話、窓口受付のみで先着順とします
篠山市社会福祉協議会 ☎ 590-1112
- ❼ 申 込 先**
- ❽ 参 加 費** 9,000円（宿泊料などに充当します）
- ❾ 宿 泊 先** 民宿「あおしま荘」Tel 0226-46-9755
- ❿ その他** 行程や注意事項については、当社協のホームページでご確認ください

酒造忠夫さん 点訳ボランティアで活動 兵庫県高齢者特別賞を受賞



9月18日（金）に兵庫県公館において高齢者の集いが開催され、90歳以上のご高齢で、多年にわたり勤労に励み、現在も健康で、豊かな知識と経験をもって社会に貢献されている方々に贈られる兵庫県高齢者特別賞を、丹南点訳アイ・愛サークル（点訳ボランティア）の酒造忠夫さんが受賞されました。

酒造さんは、平成7年に点訳講座を受講後、受講者でグループを結成し、会長として平成25年3月に至るまで当サークルの発展に寄与されています。童話・民話等の点訳本の作成、点字版の寄贈及び市・社会福祉協議会の広報誌等の点訳を継続して実施されるとともに、現在も点訳サークル会員の指導・育成に精励されています。

長年の活動に感謝するとともに、今後ますますのご活躍を期待します。おめでとうございます！

受講者
募 集

篠山市見守り支援サポーター養成講座

住み慣れた地域で、安心して暮すことができるよう、本講座を受講し、地域での支え合い活動と一緒に始めませんか…

手助けをしてほしい人（依頼会員）と、お手伝いをしたい人（サポート会員）を会員として登録し、家事の手伝いや助け合い、さりげない見守り活動により、高齢者などが自宅で安心して生活できるよう、篠山市社会福祉協議

会では、篠山市見守り支援サポーター事業を実施しています。

高齢者などに対して、簡単な家事の手伝いや話し相手などを行う、サポート会員を養成する講座を開催します。



開催日程

開催日	時 間	講義内容・講師
11月5日(木)	午後1時～2時	介護保険制度、見守り支援サポーター事業について 市保険福祉部 地域福祉課 副課長 松本 ゆかり 氏
	午後2時10分～4時10分	高齢者の身体的変化と老化、認知症について 住吉台コミュニティサポートセンター 代表 原 美由紀 氏
11月10日(火)	午後1時～3時	高齢者の病気の特徴。救急車が来るまでの応急処置、心肺蘇生法について 篠山市消防本部(調整中)
	午後3時10分～3時30分	見守り支援サポーター事業説明と講座修了後の会員登録について 見守り支援サポートセンター アドバイザー 村上 恵子
	午後3時30分～4時	実際の活動内容について サポート会員(調整中)
11月17日(火)	午後1時～2時30分	高齢者とのコミュニケーションについて 訪問看護ステーション コスモス 所長 赤井 文美代 氏
	午後2時40分～3時40分	ホームヘルパーから学ぶ家事支援について 介護福祉士 酒井 節代 氏
	午後3時50分～4時10分	会員登録者向け事業説明、サポート会員の登録会 見守り支援サポートセンター アドバイザー 村上 恵子
	午後4時15分～4時45分	修了式

場 所 篠山市立丹南健康福祉センター
第1会議室（2階）

申し込み 電話にて篠山市社会福祉協議会へ **10月23日（金）** までにお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。申込後、申込者が定員を超えた場合のみ電話にて連絡します。

対 象 者 篠山市に住民登録のある方

受 講 料 無料

<申し込み・問い合わせ先>

篠山市社会福祉協議会 総務課

募集定員 30人（申込順）

担当：村上恵子 ☎ 590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。

と き	と こ ろ
10月 1日(木)	13:30～16:00 西 紀 支 所
2日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
9日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
16日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
23日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
30日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
11月 4日(水)	13:30～16:00 今田まちづくりセンター
6日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
13日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
20日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
27日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー

篠山市の福祉指標

(平成27年8月末現在)

地区	人口	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	12,645人	3,970人	31.4%	↑	1,477人	11.7%	➡
城 東	3,365人	1,304人	38.8%	↑	268人	8.0%	↑
多 紀	3,321人	1,456人	43.8%	↑	284人	8.6%	↓
西 紀	4,165人	1,319人	31.7%	↑	519人	12.5%	↑
丹 南	15,951人	4,262人	26.7%	↑	2,177人	13.6%	↓
今 田	3,625人	1,167人	32.2%	↑	372人	10.3%	↓
計	43,072人	13,478人	31.3%	↑	5,097人	11.8%	↓

善意銀行だより

7、8月分

(敬称略)

金銭預託

松本美千代(7、8月)(井ノ上)	善意の預託… 6,000円
藤木千皓(7、8月)(小中)	善意の預託…40,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託…20,000円
垣内義仁(福知山市)	善意の預託…50,000円
コール・トワ	善意の預託…20,000円
栗栖野自治会	善意の預託… 9,132円
栗栖野クリスタル倶楽部	善意の預託…10,000円
匿名	亡父の供養…200,000円
匿名	善意の預託…10,000円

物品預託

芦田富基子(7、8月)(今田町芦原新田)	鉢植えの花16鉢…今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代(7、8月)(垣屋)	折り紙細工…給食サービス
西澤昭美(7、8月)(栗柄)	折り紙細工…給食サービス
小山玲子(大沢新)	折り紙細工…給食サービス
田中光子(川北新田)	折り紙細工…給食サービス
溝畑清美(京町)	きゅうり4.5kg…給食サービス
数元とみ子(草野)	ピーマン15.5kg…給食サービス
小谷重二(知足)	ししとう1.5kg、トマト1kg…給食サービス
岸本成喜(東京都)	バスタオル、毛布、タオルシート他
	…訪問介護事業所利用者、他
園田商店	大山スイカ3玉…給食サービス
匿名	座布団15枚…市内デイサービス
匿名	紙おむつ2パック…訪問介護事業所
匿名	リハビリパンツ9パック
	…市内特別養護老人ホーム、訪問介護事業所
匿名	玉ねぎ20kg…給食サービス

今年の夏は、猛暑となりました。9月に入ると急に秋らしくなり、こおるぎの音色に、ほっと一息です。近年の猛暑や長雨などによる天候不順は、農作物の出来にも影響し、ときに高値となり、買うのをちゅううちよします。▼野菜は「夏は土の上。冬は土の中」のものを食べると体にいいと聞いたことがあります。が、秋は、寒暖差が少なく、気候も安定し、過ごしやすい季節です。少し夏バテの方は、体調を整えてくださいな。

あとがき

篠山市ファミリーサポートセンター

地域で支え合う子育てネットワーク

～ファミサポ会員に登録しませんか!～

依頼会員 子育てを応援してもらいたい方

協力会員 子育てを応援したい方

両方会員 両方の活動をしたい方

～詳しくは、ファミサポまで～



第2回 フォローアップ講習会

～ごほうのチョコレートケーキでティータイム～



卵、乳製品、上白糖を使用せず、国産&オーガニック材料で作る体にやさしいケーキです。クッキング終了後は、ケーキを試食しながら、ティータイム。作ったケーキは、おひとり1台お持ち帰りいただきます。

この講習会は、大人対象です。子どもさんは参加できませんので、託児をご利用ください。

試食は、子どもさんもおいしょにどうぞ。

と き：11月6日(金) 午前10時～午後1時

と ころ：篠山市民センター 研修室3 (調理室)

講 師：崎田 薫さん

(製菓衛生士、organic space kunkun主宰)

参 加 費：1,000円(軽食付き)

定 員：15名

持 ち 物：お米1合、エプロン、三角巾、筆記用具

託 児：あり(10名まで要予約・会員優先)

申込締切：10月28日(水)

※会員以外の方の参加も受け付けます

子ども一時預かり“かんがるー”



と き：10月6日(火) 22日(木) 11月19日(木)

※午前10時～12時(受付9時45分～)

と ころ：四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

※10月6日(火)のみ

城東公民館 和室(1F)

定 員：10名(生後6か月～就学前のお子さん)

利 用 料：子ども1人につき 1回500円

申込締切：各実施日の1週間前までにお申し込みください

・利用には申し込みが必要です

・会員以外の方も利用できます

・定員になり次第、締め切らせていただきます

〈申込み・問い合わせ先〉

篠山市ファミリーサポートセンター

担当 林 直美 ☎590-1388